

# 練馬区この1年

平成21年4月～平成22年3月



練馬区立石神井公園ふるさと文化館外観

平成21年 4月

**1日 ブックレット「ねりまの農業」を発行 写真①**

◎練馬大根、キャベツなど練馬の特産農産物や、農業体験農園をはじめ身近に農とふれあうことのできる場やイベントなど、練馬の農業の魅力を紹介している。

**2日 「豊玉リサイクルセンター」を開設**

◎地域の環境・リサイクル活動の拠点として、区内3か所目となるリサイクルセンターを豊玉地域に開設した。

**22日 フランス・アヌシー市とアニメ産業交流協定を締結 写真②**

◎日本のアニメ発祥の地である練馬区と、世界最大規模のアニメ映画祭が開催されるフランスのアヌシー市との間で、アニメ事業者同士の交流や人材育成、地域の活性化を促進するため、アニメ産業交流に関する協定を締結した。

**28日 新型インフルエンザ専用の相談電話「練馬区発熱相談センター」を開設**

◎メキシコで発生した新型インフルエンザ(A/H1N1)の感染拡大を受け、練馬区健康危機管理対策本部会議を開催し、新型インフルエンザの相談体制を

強化するため、専用の相談電話を開設した。

## 5月

**1日 練馬区基本構想審議会の答申まとまる**

◎約30年ぶりの新たな基本構想の策定に向け、区民・学識経験者で構成する練馬区基本構想審議会から、15回におよぶ審議会や学習会・懇談会などで精力的な検討を経てまとめられた答申が、練馬区長に提出された。

**1日 「南田中図書館」を開館 写真③**

◎区内12館目となる図書館が開館した。南田中学校体育館に併設されているという特色を活かし、区内では初めて学校支援モデル事業を実施した。

**1日 西武線で松本零士さんがデザインした銀河鉄道999の電車が運行開始**

◎「子どもたちの夢に出てきそうな電車を走らせることで電車に乗る楽しみを発見・体験してもらいたい」という練馬区名誉区民の松本零士さんの思いと、西武鉄道、練馬区および練馬区観光協会の意向が合致し、実現した。

**8日 都市農地保全推進自治体協議会が第1回総会を開催 写真④**

◎都内で市街化区域内に農地を持つすべての38自治



① | ②  
③

体が集まり、都市農地の保全を図るため、国に対する制度見直しの要望などの活動方針が議決された。

### 13日 「石神井障害者地域生活支援センター（ういんぐ）」を開設

◎精神障害者をはじめ、身体・知的の3障害を対象とする総合相談窓口などの業務を行う区内3箇所目のセンターを石神井保健相談所施設内に開設した。同様のセンターを3か所以上設置している自治体は都内で初めてとなる。

### 21日 DV被害者に臨時生活支援金を支給

◎4月1日から受付の始まった定額給付金を受け取れない家庭内暴力被害者を救済するため、区が独自の支援金の支給を開始した。配偶者暴力だけでなく、高齢者虐待の被害者も対象としたことは、全国でも例が少なかった。

## 6月

### 10日 5種類の公金がコンビニ納付可能に

◎納税者などの利便性と収納率の向上のため、これまでの国民健康保険料、軽自動車税および後期高齢者保険料に加え、住民税（10日から）と介護保険料（18日から）が全国のコンビニエンスストア

窓口で納付することができるようになった。

### 10日 定額給付金の振込が即日化

◎4月1日から受け付けた定額給付金の振込件数が申請件数の約99.8%に達し、振込処理の滞留が解消された。人口50万人を超える規模の自治体では、トップクラスの早さだった（申請受付は10月1日まで）。

### 10日 プレミアム付区内共通商品券の販売を開始

写真⑤

◎「ど根性ガエル」のキャラクターを使用し、10%のプレミアムが付いたど根性商品券5万組・5億円（額面総額5億5千万円）が、区内の郵便局・JA東京あおばで販売された。

### 15日 練馬駅前に冷却ミスト装置を設置しエコ冷房

写真⑥

◎ヒートアイランド現象の緩和対策などを目的に、都内自治体では初めての取組として、練馬駅1階中央口北側出口付近に冷却ミスト装置を設置した。

### 17日 第61代議長に本橋正寿氏、第63代副議長に岩崎典子氏が就任

◎第二回区議会定例会で、本橋正寿議員が議長に、岩崎典子議員が副議長にそれぞれ選出された。



◎吉沢やすみ/オフィス安井



## 17日 アトリウムミニコンサートが150回を迎える

写真⑦

◎平成8年12月から毎月第三水曜日に定期的で開催しているアトリウムミニコンサートが150回目を迎え、延べ来場者数は45,000人を超えた。

## 7月

## 12日 東京都議会議員選挙実施

## 8月

## 3日 23区初のアニメキャラクター入り証明書（住民票の写しなど）の発行を開始

写真⑧

◎アニメへの愛着を深めてもらい、「アニメのまち練馬区」の更なるイメージアップを図るため、「銀河鉄道999」のキャラクターの絵柄が入った住民票の写しや戸籍等の証明書の発行を開始した。アトリウムで開催された記念セレモニーの会場には、区内外から300人の観客が訪れた。

## 30日 衆議院議員選挙実施

## 9月

## 10日 「ねりまキッズ安心タクシー」認定証交付

◎妊婦や乳幼児を持つ親が安心して利用できるタク

シーの普及と容易に外出できる環境を整えるため、行政として初めてタクシー乗務員を対象に子育てに関する講習会と検定試験を実施し、その合格者に認定証と車に貼るマークを交付した。

## 10月

## 18日 アニメキャラクターをラッピングした電気自動車を導入

◎区は、率先して地球温暖化対策に取り組むため、環境施策の普及・啓発車両として2台の電気自動車を導入した。電気自動車には、より親しみを持ってもらえるよう、アニメ「銀河鉄道999」などのキャラクターの絵柄が施された。

## 19日 「練馬区歩行喫煙等の防止に関する条例」の公布（平成22年4月1日施行）

写真⑨

◎歩行喫煙とたばこのポイ捨てによる、吸殻の散乱や火傷などの被害を防止するための条例を制定した。区内駅頭にて、マナーアップの啓発キャンペーンを行った。

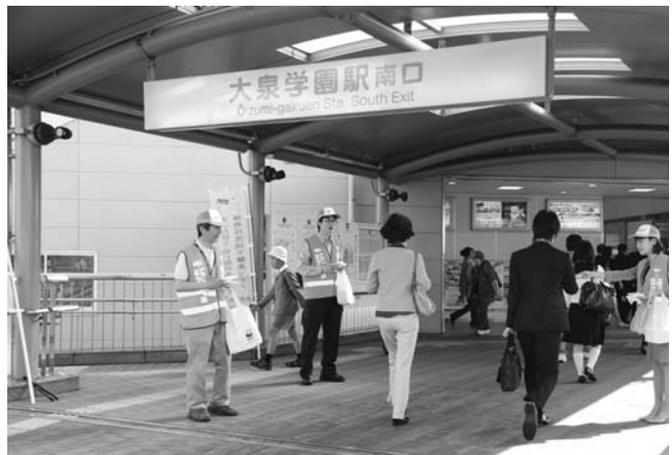
## 11月

## 1日 大江戸線延伸促進大会を開催

◎大江戸線の大泉学園町への延伸を目指し、関係町



©Leiji Matsumoto



会や区議会、区などからなる大江戸線延伸促進期成同盟が3年ぶりに大会を開催し、地域住民など約500人が参加した。

#### 24日 「練馬区区政資料管理整備計画」を策定

◎公文書（刊行物等を含む）のうち歴史的資料として重要なものを収集・管理し、区民共有の財産として継承・活用することにより、透明で開かれた区政経営を実現するための計画を策定した。

## 12月

#### 2日 富士見台小学校が地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞

◎「感じよう 考えよう 行動しよう—エネルギー環境教育の実践を通して—」と題して、身近な生活の中でエネルギーや環境について考え、行動・発信することを目標に学習活動をすすめた富士見台小学校が都内の学校で唯一の表彰を受けた。

#### 11日 「練馬区基本構想」を策定 写真⑩

◎平成30年代初頭を目標年次とした区政運営の指針となる新たな基本構想を、区議会の議決を経て策定した。基本構想では、概ね10年後の区のみぎす姿を「ともに築き 未来へつなぐ 人とみどりが輝く わがまち練馬」とし、それを実現するため

に、地域コミュニティや協働を重視する「区政経営の基本姿勢」や区民の参画・協働のもと、政策分野を越えて横断的に取り組む「ねりま未来プロジェクト」を掲げている。

## 平成22年 1月

#### 15日 「貫井子ども家庭支援センター」を開設 写真⑪

◎区内4か所目のセンターとして貫井に開設した。子育て家庭の総合相談窓口を設けるほか、併設の「子育てのひろば 貫井ぴよぴよ」では乳幼児の一時預かりなどを実施する。

#### 17日 首都直下地震を想定した震災総合訓練を実施

写真⑫

◎（仮称）中村中央公園用地内に現地対策本部を設置するとともに、区民、関係機関の連携による大規模な救出救護訓練が行われた。警察署、消防署、自衛隊などの防災関係機関などから600人が参加した。

## 2月

#### 1日 区ホームページを全面リニューアル

◎誰もが利用しやすいホームページとするためにユニバーサルデザインを採用し、文字や背景の色を



見やすくした。また、情報を大きく5つに分類することで、検索性の向上を図った。

#### 14日 23区初の3人乗り自転車レンタルを開始 写真⑬

◎3人乗り（幼児2人同時乗用）自転車の普及促進と自転車利用の安全啓発などを目的にレンタル事業を開始した。

### 3月

#### 4日 「練馬区情報化基本計画（平成22年度～26年度）」を策定

◎情報通信技術を活用して、新しい基本構想で掲げた目標の実現に向けた取組を進めていくため、区の情報化施策を体系化した基本計画を策定した。

#### 12日 練馬区長期計画（平成22年度～26年度）を策定

◎新たな基本構想が掲げる「練馬区のめざす姿」の実現に向けて策定した。22年度から26年度までに取り組む施策・事業を体系的に示すとともに、施策の5年後の目標を明示している。また、区民の参画・協働のもとに分野横断的に取り組む「ねりま未来プロジェクト」を具体的に示した。

#### 15日 「練馬区福祉のまちづくり推進条例」を公布（平成22年10月1日施行）

◎すべての人が安心して快適に暮らし続けることが

できる地域社会の実現を目指し、区民、事業者、区が連携し福祉のまちづくりを推進する条例を制定した。

#### 18日 「練馬区次世代育成支援行動計画（平成22年度～26年度）」を策定

◎次世代育成支援についての区の施策の方向と具体的な事業計画を定めるものとして、前期（17年度～21年度）の行動計画を踏まえた後期の行動計画として策定した。

#### 19日 「練馬区区民との協働指針」を策定

◎町会・自治会、NPO・ボランティア団体などさまざまな活動主体と区の協働を一層推進する仕組みづくりに向け、施策・事業の具体的な方向性をまとめた指針を、区民参加の「練馬区区民協働のあり方懇談会」の提言などを踏まえて策定した。

#### 28日 「石神井公園ふるさと文化館」が開館

写真⑭⑮⑯

◎「ふ（ふれあい）る（ルーツを探る）さ（さわれる）と（とりかえられる）」をテーマに、区で育まれてきた伝統文化の継承・発展および新たな地域文化の創造、観光振興の拠点となる博物館を開館した。



⑬ | ⑭  
⑮ | ⑯

